

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

3/11 開催
付託議案 8件

地域公共交通活性化 対策事業について

Q 西条地域のよりせいタクシーの実証運行に対する実績及び評価は？また、東予地域での実証運行についてどのように周知するのか。

A 令和4年10月から実証運行を開始した、西条地域のよりせいタクシーの1年間の稼働率は71・9パーセントで、他市で行われている同様の事業と稼働率は、ほぼ同じ状況であり、西条市地域公共交通活性化協議会に報告し、西条地域においては現状のまま本格運行に移行することで同意された。

今後、東予地域において実証運行を行う際には、当該地域のかたへは広報紙に併せて、折り込みちらしを配付することで周知を図り、また、自治会や各種団体に対し、利用方法や運行方法について説明会などを開催していきたい。

救急安心センター (#7119)事業について

Q 本市の相談件数の現状と本事業を導入したことによる実績は？

A 令和5年度の本市の相談実績は、7月の事業開始から12月末までの6か月間で約700件あり、80歳代と70歳代の利用者が約30パーセントを占めている。相談者への助言内容としては、翌日受診の助言が全体の約36パーセント、救急車の要請助言が約9・8パーセントであり、緊急性や重症度の高い相談者を早期に医療へつなげるなどの助言結果となっている。

急な「病気」や「ケガ」で、
救急車を呼ぶ？病院に行く？
迷ったときに

えひめ救急電話相談窓口

#7119

(通話無料)

※携帯電話 (NTTドコモ、楽天)
固定ブッシュ回線は通話料無料
※上記以外の携帯電話の通話料は
有料になります。

365日
24時間
対応

0120-79-7119

(通話無料)

089-909-9935

(県内通話有料)

産業建設委員会・分科会での主なQ&A

3/11 開催
付託議案 14件

森林整備基金 充当事業について

Q 基金が森林整備以外の事業にも充たされている理由は？

A 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律で使途が規定されている。森林整備が第一の目的ではあるが、人材の育成、担い手の確保、公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進などにも活用できることとされている。

なお、事業については、庁内に西条市森林整備基金活用検討会を設置し関係部署と調整を図り選定している。



東部公園に設置した
木製ベンチ

西条市・保定市交流事業 及び西条市・フエ市 交流事業について

Q 合併20周年記念事業である両市との交流事業の内容は？

A 中国保定市交流事業は、友好都市30周年となることから、7月又は9月に保定市人民政府の関係者など約10名を招致し、記念式典、特別講演会、市内の国際交流団体の訪問などを予定している。

フエ市交流事業は、平成30年4月に友好都市を提携したフエ市に、令和5年4月に本市代表団が訪問し、フエ伝統工芸フェスティバルで西条まつりを紹介した経緯があることから、10月のまつり期間に人民委員会の幹部及び教育委員会関係者など約10名を招致し、西条まつりの見学のほか、市内小学校での交流や給食の体験、伝統工芸の工房を訪問する予定となっている。